SuperLite Gold シリーズ

PlayStation

おでかけ探偵

はじめに

この度は"プレイステーション"用ソフト「おてなみ拝見」をお買いあげいただき、誠にありがとうございます。ご使用の前に取り扱い方法、使用上の注意、この解説書をよくお読みいただき、正しい使用法でご愛用ください。なお、この解説書は大切に保管してください。

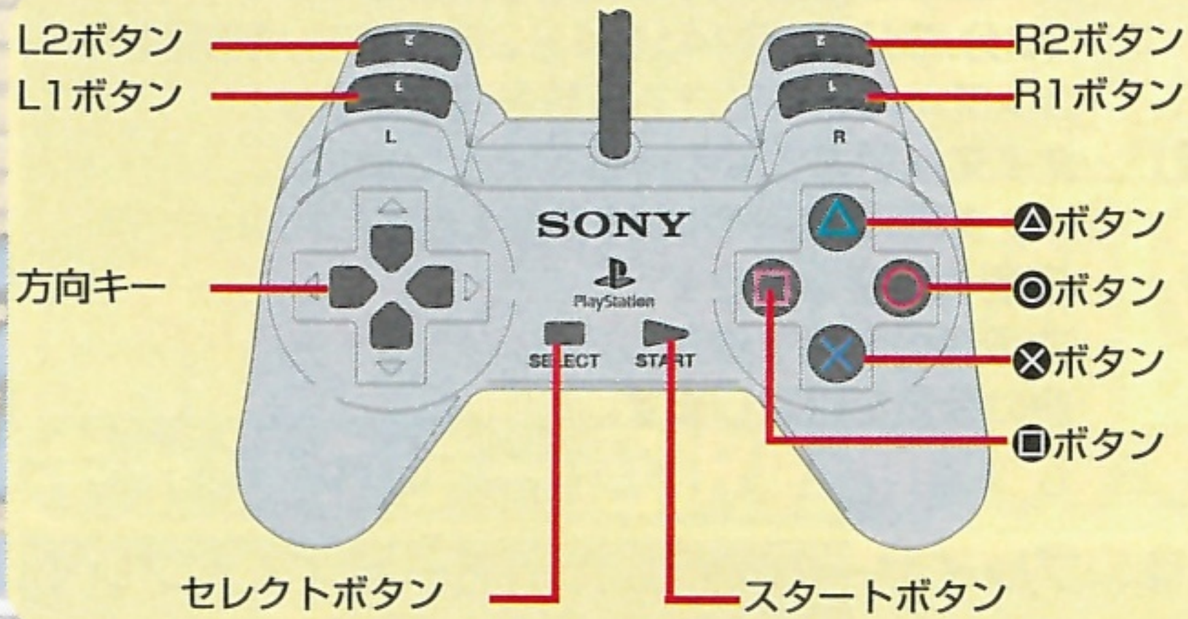
目次

はじめに・・・

基本操作

○このゲームは、方向キー、◎ボタン、✕ボタン、スタートボタンのみで操作します。

コントローラ



アナログコントローラ

◎ボタン　決定時に使用します。

方向キー　カーソルの移動に使用します。

✕ボタン　アイテムを使用したい時に使用します。
(場合により、取り消しにも使用されます)

※このソフトは、アナログモード及び、振動機能には対応していません。
※左・右スティックは使用しません。

タイトル画面

○タイトル画面中でスタートボタンを押すとオプション画面へ移行します。

オプション画面

方向キー上・下で項目を選択し、左・右で内容を選択します。
「ゲームスタート」の部分で◉ボタンを押すとゲーム開始です。

「ゲームスタート」　ゲーム開始します。
「持ち時間」　ゲーム中の自分の持ち時間を設定します。
(3分/3分30秒/4分/4分30秒/5分/無制限)
「クレジット数」　コンティニューできる回数を設定します。
「タイマー君所持数」　タイマー君の初期所持数を決定します。
「マッタ君所持数」　マッタ君の初期所持数を決定します。
「SOUND」　音響の設定をします。
「SE vol」　効果音の音量を設定します。
「BGM Vol」　曲の音量を設定します。

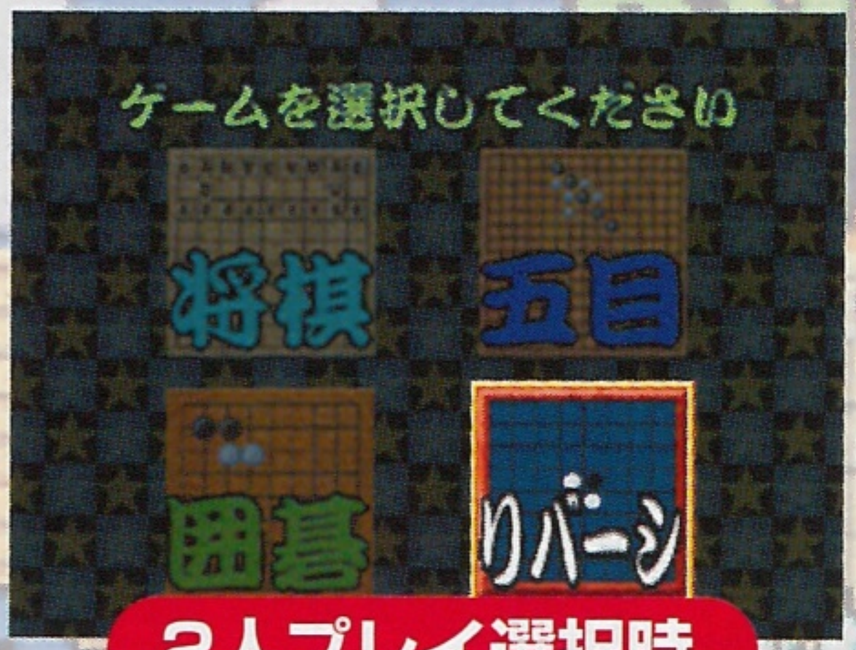
モード選択画面

○モード選択では、プレイヤーの実行したいモード（１人プレイ、２人プレイ）を選択する事ができます。
・１人プレイ…対コンピュータ戦用に用意された８人のキャラクターと対戦していくモードです。
・２人プレイ…１プレイヤー側対２プレイヤー側で対戦できるモードです。
○方向キー左・右で実行したいモードを選択し、◉ボタンで決定します。⊗ボタンでオプションに戻ります。

ゲーム選択画面

1人プレイ選択時

○ゲーム選択では、プレイヤーの遊びたいゲームを選択する事ができます。
○１人プレイの場合は、選べるゲームは将棋・囲碁・五目並べ・花札・リバーシ・カードの６種類になります。
○方向キーで実行したいモードを選択し、◉ボタンで決定します。⊗ボタンでオプションに戻ります。



2人プレイ選択時

○２人プレイの場合は、選べるゲームは将棋・囲碁・五目並べ・リバーシの４種類になります。
○方向キーで実行したいモードを選択し、◎ボタンで決定します。⊗ボタンでオプションに戻ります。

キャラクター選択画面

○キャラクター選択では、プレイヤーの対戦したいキャラクターを選択する事ができます。
○キャラクター選択では、一度倒した相手は選択できません。
○各キャラクターの思考レベルが下に表示されます。

ゲーム基本仕様

●持ち時間

○持ち時間は基本を４分（設定で変更が可能）として、持ち越しで次に続きます。
○１ゲーム勝つと、次のゲームの開始時に１分持ち時間が回復します。
（最大持ち時間は設定されている時間です）。
○持ち時間が無くなると、「TIME UP」でゲームオーバーになります。

●手時間

○一手時間は１５秒の制限がつきます。
○プレイヤーの番で一手時間が経過すると、ランダムに行動され（ゲームによって内容はかわります）
プレイヤーの番は終了します。

※持ち時間を無制限にした場合、関係ありません。

●コントロール

○アイテムを使用したい場合、⊗ボタンを押すと画面上に持っているアイテムが表示されます。
方向キー上・下で使いたいアイテムを選択し、決定ボタンで決定します。

タイマー君とマッタ君

●タイマー君

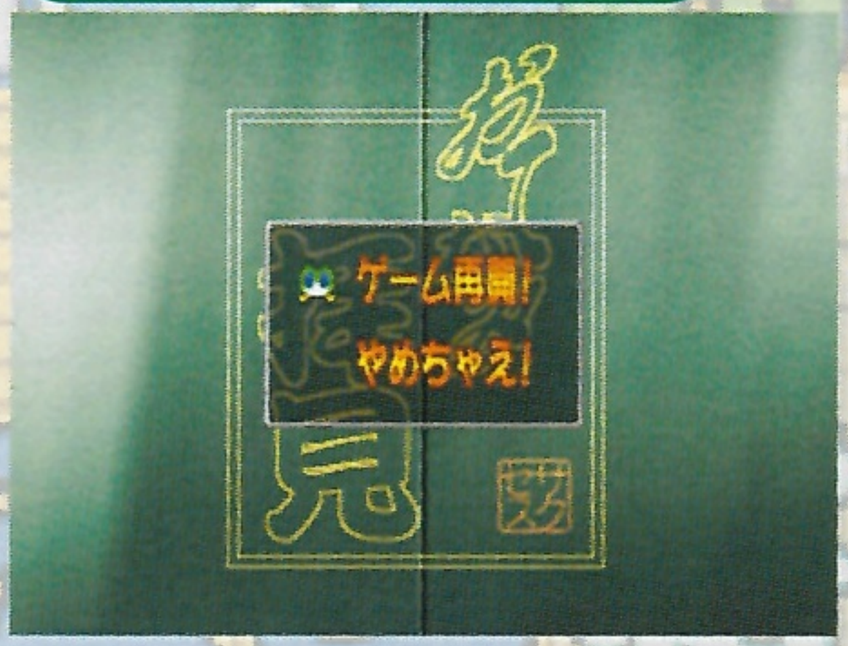
○使用すると、持ち時間が１分回復します（最大持ち時間は設定されている時間です）
また、一手時間も１５秒まで戻ります。
○デフォルトでは、ありませんが、オプションで数を設定することができます。

●マッタ君

○一手前まで局面が戻ります。カードの場合、カードのチェンジ時に全手札を交換できます。また、一手時間も１５秒まで戻ります。
○デフォルトでは、ありませんが、オプションで数を設定することができます。

＊…アイテムは１人プレイ用のモードでしか出てきません。最大ストック数は１０です。ストック数は画面左下隅に表示されます。

一時停止



○各ゲームプレイ中にスタートボタンを押すと左の画面になります。
○方向キーの上・下で選択、◉ボタンで決定します。

「ゲーム再開」　スタートボタンを押した時点からゲームを再開します。
「やめちゃえ!」　ゲームをやめてタイトル画面に戻ります。

※ルール表示画面、コンティニュー画面、ルーレット画面では効きません。

ゲーム説明　将棋

○先手後手を選択したあと、ゲームが始まります。
○方向キー左・右でどちらが先手か選択し、◉ボタンで決定します。
○画面は先手後手にかかわらず、常に１プレイヤー側が下に上方向に向かい、２プレイヤーもしくはコンピュータ側が上に下方向に向かって配置されます。

遊び方

○方向キーで移動させたい駒を選び、◉ボタンで駒を掴みます。駒を掴んだあと、方向キーで移動させたい位置を選び、◉ボタンで駒をその場所に打ちます。
○駒を掴んでいる状態でＢボタンを押すと駒を離すことができます。
○自分の駒や相手の駒がない、何もない位置で◉ボタンを押すと駒台にカーソルが移動します。

禁じ手

○「おてなみ拝見」の将棋では、以下の手が禁じ手となっています。
・二歩
・打ち歩詰め
○また、「千日手」は引き分けになります。

勝敗

○相手の王将を詰ますと、詰めた側の勝ちになります。
○持ち時間がなくなった場合は、タイムアップでプレイヤーの負けになります。
２人プレイの場合はタイムアップで終了になります。
○８００手以上になった場合は引き分けになります。

補足

○プレイヤーの一手時間がすぎると、ランダムな一手が打たれます。ただし、王手がかかっている場合には、王手をはずす範囲でのランダムな一手になります。

１人プレイ選択時

２人プレイ選択時

ゲーム説明　囲碁

○先手後手を選択し、使用する碁盤の種類を選択したあと、ゲームが始まります。
○方向キー左・右でどちらが先手か選択し、◉ボタンで決定します。
　その後、碁盤を選択する画面が表示されるので、同様に選択します。

遊び方

○方向キーで石を打ちたい場所を選び、◉ボタンで決定します。
○碁盤の一番右側で方向キーを右に入れると、パスの所にカーソルが移動します。

勝敗

○両者がパスをした段階で地合判定をし、目数の多い側が勝ちになります。
○４２０手をこえた段階で地合判定をし、目数の多い側が勝ちになります。
○持ち時間がなくなった場合は、タイムアップでプレイヤーの負けになります。
　２人プレイの場合はタイムアップで終了になります。

補足

○プレイヤーの一手時間がすぎると、パス扱いになります。

1人プレイ選択時

2人プレイ選択時

ゲーム説明　リバーシ

○先手後手を選択したあと、ゲームが始まります。

○方向キー左・右でどちらが先手か選択し、◉ボタンで決定します。

○現在何石あるかを表示するボードは、モードに関係なく１プレイヤー側が下側に表示されます。

○ジョイスティックで石を置きたい場所を選び、◉ボタンで決定します。

勝敗

○両者がこれ以上石を置けなくなった段階で、より石が多い側の勝ちになります。

○持ち時間がなくなった場合は、タイムアップでプレイヤーの負けになります。

２人プレイの場合はタイムアップで終了になります。

補足

○プレイヤーの一手時間がすぎるとランダムな場所に石が置かれます。

１人プレイ選択時

２人プレイ選択時

ゲーム説明　五目並べ

○先手後手を選択したあと、ゲームが始まります。
○方向キー左・右でどちらが先手か選択し、◉ボタンで決定します。
○どちらが黒石か白石かを表示するボードは、モードに関係なく先手（黒石）が上側に
　表示されます。

禁じ手

○「おてなみ拝見」の五目並べでは以下の手が禁じ手となっています。
　・三三禁
　・四四禁
　・長連禁

遊び方

○方向キーで石を打ちたい場所を選び、◉ボタンで決定します。

勝敗

○どちらかが五連をそろえると、そろえた側の勝ちになります。
○盤上に打つ所がなくなっても勝負がつかない場合は引き分けになります。
○持ち時間がなくなった場合は、タイムアップでプレイヤーの負けになります。
　２人プレイの場合はタイムアップで終了になります。

補足

○プレイヤーの一手時間がすぎるとランダムな場所に石が置かれます。

１人プレイ選択時

２人プレイ選択時

ゲーム説明　こいこい

○先手後手を選択したあと、ゲームが始まります。

・◎ボタンを押すと、回転している札が止りどちらが親か決まります。

・プレイヤーの手札が画面下側に表示されます。
また、とれる札は枠がついて表示されます。

○方向キー左・右で場に出す札を選択し、◎ボタンで決定します。
○場に取れる札が複数枚ある場合、方向キーで取りたい札を選択し、◎ボタンで決定します。

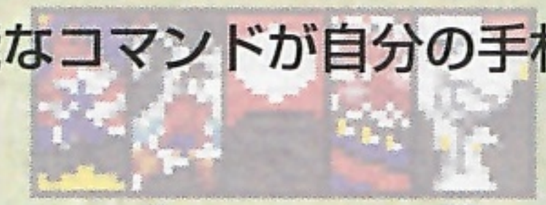
○札を取っていき、役が完成するとこの画面にかわります。作った役と、合計文数が表示されます。こいこいか勝負するかを選択します。
○方向キー左・右で「こいこい」か「勝負」を選択し、◎ボタンで決定します。
○役が表示されている時、✕ボタンを押すと役の表示が消えて場を確認できます。
○6月勝負（6回勝負）して、合計文数が多い側が勝ちとなります。
○6月勝負（6回勝負）して、合計文数が同じ場合は引き分けになります。
○持ち時間がなくなった場合は、タイムアップでプレイヤーの負けになります。
○プレイヤーの一手時間がすぎると、その時点でカーソルが合っている札が場に出されます。

●こいこい役一覧●

○カ　ス……（一文）　：カス札十枚による役（一枚増えるごとに一文増し）
○タ　ン……（一文）　：タン札五枚による役（一枚増えるごとに一文増し）
○タ　ネ……（一文）　：タネ札五枚による役（一枚増えるごとに一文増し）
○月見酒……（三文）　：「芒に月」「菊に盃」の二枚による役
○花見酒……（三文）　：「桜に幕」「菊に盃」の二枚による役
○猪鹿蝶……（五文）　：「萩に猪」「紅葉に鹿」「牡丹に蝶」の三枚による役
○赤タン……（六文）　：「松」「梅」「桜」のタン札三枚による役
○青タン……（六文）　：「牡丹」「菊」「紅葉」のタン札三枚による役
○三　光……（六文）　：「芒に月」「松に鶴」「桜に幕」「桐に鳳」の内三枚による役
○雨四光……（八文）　：三光に「柳に道風」を加えた四枚による役
○四　光……（十文）　：「芒に月」「松に鶴」「桜に幕」「桐に鳳」の四枚による役
○五　光……（十五文）：「芒に月」「松に鶴」「桜に幕」「桐に鳳」「柳に道風」の五枚による役

ゲーム説明　ポーカー

○4人（内コンピュータ３人）で行うポーカーです。
○カードが配られた後、ゲームがスタートします。



○現在の手札で選択可能なコマンドが自分の手札の上に表示されます。

○方向キー左・右で行いたいコマンドを選択し、◉ボタンで決定します。
○カードをチェンジする場合、方向キー左・右でチェンジしたいカードを選び、方向キー上で「決定」とかかれたボタンを選択し、◉ボタンを押すとカードがチェンジされます。
チェンジしたいカードは複数枚選択できます。
○⊗ボタンを押すと（あれば）アイテムコマンドと所持金が表示されます。
○アイテム・マッタ君は、カードチェンジの時にしか使えず、その時にしか表示されません。

勝敗

○６回勝負して、４人の中で一番所持金が多ければ勝ちとなります。
○上記の場合でも、同じ所持金額が他にいた場合は引き分けになります。
○持ち時間がなくなった場合は、タイムアップでプレイヤーの負けになります。

補足

○プレイヤーの一手時間がすぎると、自動的にドロップになります。

●ポーカー役一覧●

○ノー・ペア・・・１組も役がそろっていないこと。
○ワン・ペア・・・同位札が２枚あること。
○ツー・ペア・・・ワン・ペアが２組みあること。
○スリー・カード・・同位札が３枚あること。
○ストレート・・・マークに関係無く、５枚順番になっていること。ただし、…K→A→2…はつながりません。
○フラッシュ・・・同じマークのカードが５枚そろっていること。
○フルハウス・・・ワン・ペア１組とスリー・カード１組がそろっていること。
○フォア・カード・・・同位札が４枚そろっていること。
○ストレート・フラッシュ・・・５枚とも同じマークで順番になっていること。
○ロイヤル・ストレート・フラッシュ・・・同じマークの１０、J、Q、K、Aのカードがそろっていること。
＊…同じ役同士で勝負する場合は数の強い方か、マークの強い方が勝ちます。
マークの優位順はスペード→ハート→ダイヤ→クラブになっています。

コンテイニュー

○ゲームにおいて、プレイヤーが負け、タイムアップもしくは引き分けになるとゲームは終了し、コンティニュー画面に移ります。
○２人プレイモードの場合は、タイムアップになった場合のみコンティニューになります。
○コンティニューすると、タイムアップ時はタイムアップした段階から負けもしくは引き分けた場合はルーレット（後述）の後そのゲームの最初から再スタートされます。
○コンティニューの文字の下にカウントダウンの数字が９から表示されます。
○カウントダウンの数字が１になった後はゲームオーバー表示になります。
○コンティニューがゲームオーバーに切り替わるまでで、１クレジット以上投入されている状態でスタートボタンが押された場合、コンティニューが成立します。
○カウントダウンが始まって３秒経過した時点で✕ボタンでカウントダウンを早めることができます。

ゲームオーバー

○ゲームオーバーの表示が終わるとタイトル画面へ移行します。

ルーレット

・１ゲーム勝つかコンティニューするとルーレットをする事ができます。
・ルーレットで当たるとアイテムを手に入れる事ができます。
・ルーレットの目はタイマー君、マッタ君、スカ（はずれ）です。
・ルーレットの目が画面右から左に流れていきます。
・◉ボタンを押すと流れが遅くなっていき、ルーレットの目が決まります。

使用上のご注意

●このディスクは"PlayStation"規格のソフトウェアです。NTSC J あるいは FOR SALE AND USE IN JAPAN ONLY の表記のある日本国内仕様の"PlayStation"、"PlayStation"（PS one）および"PlayStation 2"にのみ対応しています。海外仕様のハードウェアでは使用できません。他の機種でお使いになると、機器などの故障の原因や耳や目などの身体に悪い影響を与える場合がありますので絶対におやめください。●ソフトウェアの「解説書」および、お使いになる機種の「取扱説明書」「安全のために」をよくお読みの上、正しい方法でご使用ください。●このディスクを"PlayStation"、"PS one"および"PlayStation 2"本体にセットする場合は、必ずレーベル面（タイトルなどが印刷されている面）が見えるようにのせてください。また、"PlayStation"および"PS one"本体にセットする場合は、中央部分を軽く押し込み、ディスクを安定させてください。●プレイ終了後"PlayStation"および"PS one"本体からディスクを取り出す場合は、本体のオープン（⏏）ボタンを押し、ディスクの回転が完全に止まったのを確認してから行ってください。回転中のディスクに触れると、けがをしたりディスクを傷つけたり本体の故障の原因になりますので、絶対におやめください。●直射日光があたるところや暖房器具の近くなど、高温のところに保管しないでください。湿気の多いところも避けてください。●ディスクは両面とも手を触れないように持ってください。●紙やテープをディスクに貼らないでください。●ディスクにペンなどで書きこみをしないでください。●指紋やほこりによるディスクの汚れは映像の乱れや音質低下の原因になります。いつもきれいにしておきましょう。●ふだんのお手入れは、柔らかい布でディスクの中心部から外周部に向かって放射状に軽くふいてください。●ベンジンやレコードクリーナー、静電気防止剤などはディスクを傷めることがありますので、使わないでください。●ひび割れや変形したディスク、あるいは接着剤などで補修されたディスクは誤作動や本体の故障の原因となりますので絶対に使用しないでください。●プレイ終了後はディスクをケースに戻し、幼児の手の届かない場所に保管してください。ケースに入れずに重ねたりななめに立てかけたりすると、そりや傷の原因になります。●このディスクの中心孔に、指など身体の一部を故意に挿入しないでください。抜けなくなったり、身体を傷つけることがあります。●このディスクを絶対に投げないでください。人体その他を傷つける恐れがあります。●ケースやディスクの上に、重いものを置いたり落としたりすると、破損しけがをすることがありますので絶対におやめください。●お客様の誤ったお取り扱いにより生じたキズ、破損などに関しては補償いたしかねますので、あらかじめご了承ください。●"PlayStation"、"PS one"および"PlayStation 2"本体を液晶方式以外のプロジェクションテレビ（スクリーン投影方式テレビ）にはつながないでください。残像現象（画面の焼き付き）が起こることがあります。特に静止画を表示しているときは、残像現象が起こりやすくなります。●ソフトウェアによっては"メモリーカード"や"PocketStation"が必要な場合があります。詳細はソフトウェアの「解説書」などで確認してください。

健康上のご注意

●プレイする時は健康のため、1時間ごとに約15分の休憩を取ってください。●アナログコントローラ（DUALSHOCK）などの振動機能を使って長い時間連続してプレイをしないでください。目安として約30分ごとに休憩をとってください。●疲れている時や睡眠不足の時はプレイを避けてください。●プレイする時は部屋を明るくし、なるべくテレビ画面から離れてください。●ごくまれに、強い光の刺激を受けたり、点滅を繰り返すテレビ画面を見ていると、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失などの症状を起こす人がいます。こうした経験のある方は、事前に必ず医師と相談してください。プレイ中の画面を見ていてこのような症状や、めまい・吐き気・疲労感・乗り物酔いに似た症状などを感じた場合は、すぐにプレイを中止し、医師の診察を受けてください。●お使いになるハードウェアの「取扱説明書」「健康のためのご注意」をよく読んで正しくご使用ください。

SLPM 86819

©SUCCESS1999-2001
© α - β /ITUI/KEN-CHEN
"PlayStation","DUALSHOCK" and "PocketStation" are registered trademarks
and "PS one" is a trademark of Sony Computer Entertainment Inc.

SUCCESS